

社会福祉法人フロンティア 山内 雅代さん

『人が、人としての尊厳を保ちながら、身近な地域で自立した生活が営めるよう支援します』

これが、私たち社会福祉法人フロンティアが掲げる経営理念です。

当法人は豊島区池袋四丁目において昭和56年3月に設立し、同年10月から豊島区で最初の特別養護老人ホーム『養浩荘』を開設して以来38年間、高齢者福祉と障害者福祉の事業に携わってきました。

長年にわたり地域との関わりを大切にしてきた私たちが培ってきたことは、社会福祉法人は地域の拠点としての役割があることを認識して行動することです。冒頭の経営理念もそこから誕生しました。

福祉の現場から考えたとき、施設に入ることだけが目的ではなく、住み慣れた地域で暮らし続けるためにはどうしたらいいか、そして暮らしの中の困りごとを一緒に考えて考え前向きに取り組んでいく、そのための地域の拠点場所づくりが必要だと感じていきます。



社会福祉法人の『各施設』が、そのきっかけの場を提供し、人同士の『つながり』をデザインすることで、地域の住民だけではなく、医療・介護・福祉の専門職の集まりである施設の職員も地域社会を構成する『人』として、地域と共生していくような地域福祉の新しい形を作っていくことが、いま社会福祉法人に求められているのではないのでしょうか。



こうした経緯から、当法人は老朽化した養浩荘を改築するにあたって、施設の職員が『新たな施設が多世代コミュニティの中心になり、地域住民が自ら地域コミュニティに参加するしかけ作り』のために地域交流スペース活用プロジェクトを作り、地域住民のそれぞれの強み・弱みを補いあう関係づくりに、施設がどう向き合っていくのかを考えてきました。

その想いをコンセプトに、池袋本町一丁目に移転、名称も新たに『池袋ほんちょうの郷』として令和元年6月に



リニューアルし、地域交流スペース『けほん広場カフェ』では、こども食堂『ほんちょう食堂』や会食サービス『顔みて食べよう会』、移動スーパ〖『とくし丸』の立ち寄りスポット、夏場の熱中症対策として『涼み処いけほんカフェ』など、地域のニーズに応えた事業を展開しています。

今後、社会は経験したことのない急激な人口減少と高齢化が進む中で、求められる福祉の予測は大変難しい時代に入ることが予想されます。しかしながら、豊島区内で公益活動を展開している社会福祉法人が相互に連携協力しながら、それぞれが得意分野を發揮して地域みんなで考えられる拠点づくりを担っていくことで、地域にとって『あったらいいな』と思える福祉サービスが生まれ、さらには地域共生社会への取り組みへとつながっていくのではと期待しています。

社会福祉法人若草保育園

武居

裕子さん

地域福祉・子どもたちのために



創業者の武居正利・あ以子夫妻

昭和11年、江戸川区平井に武居正利・あ以子夫妻により創設された若草保育園。
戦後に豊島区南大塚の地で保育園を再開園して現在に至っています。

昭和21年に焼け野原の跡地で場所(土地)を借りて地域の子どもたちを集め、青空保育が始まりました。バラック小



屋を建てて、お腹をすかしている子どもたちのために配給だけでは足りずに、アメリカの軍隊から物資を分けてもらい、地域の子どもたちのために食事を提供していたと聞いています。

仕事や物のない時代に子どもたちの笑顔を取り戻すために、地域の子どもたちを集めて紙芝居や人形劇を行ったり、また生活のために仕事を探して働く親御さんたちのために子どもたちを預かり、保育を行うようになりました。保母さんといわれた時代にはミルク代の補助もなく、ミルク代を求めて国



に運動したり、子どもを預かる保母さんは子守りをしていただけと世の中からは思われていた時代、保母の地位を上げるためにも運動をしていたようです。

戦後の時代、豊島区内で無認可として始まったいくつかの青空保育園がみんなネットワークを作り、ベビーブームの時代には働く親のために乳児保育を先駆けておこないました。幼児保育についても幼児教育を念頭に置いて、保育を行ってきました。

東京都の認可を受けて無認可から認可保育園になり、社会福祉法が制定さ

れてからは、当時の保育園が昭和40年〜50年代には社会福祉法人を設立して地域のためにしっかりと根差して、地域から選ばれる保育園となってきました。

若草保育園だけでなく区内の社会福祉法人の保育園が「心身明朗で健康な子どもたちを育てる」ために、子どもの育ちと子どもの権利を考えて0歳児から就学前のお子さまを預かる保育園となっていきました。社会福祉法人の保育園では先人の思いや意志を尊び、そして守り、今もこれからも時代とともに子どもたちと一緒に歩んでいきます。

現在、各保育園では就労支援はもとより、育児支援として地域の中で家庭保育を行っている方々のために子育て広場や一時保育の提供、育児相談や育児講座を開催したり、人形劇などを開催している保育園がたくさんあります。

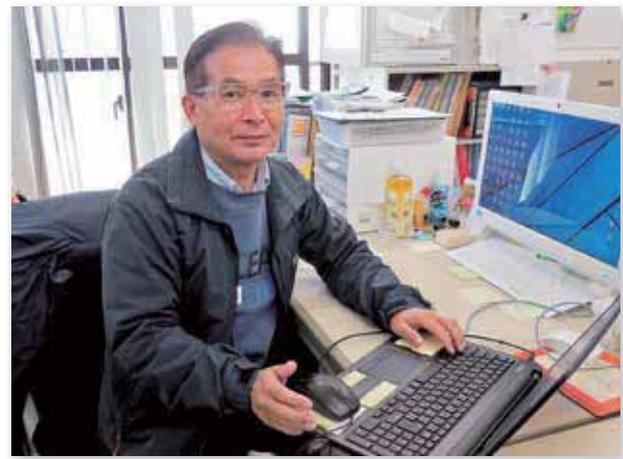
時代は変わって100円で何でも手に入り、IT化の時代になり、情報網が錯乱している世の中ですが、子どもを守り育てる思いは今も昔も変わることなく、自分たちの利益ばかりを考えるのではなく、福祉という名のもとに「未来を担っていく子どもたちの生きる権利を守り育てていくこと」が私たち社会福祉に携わる保育園の使命だと考えています。

社会福祉法人豊心会 近藤 友克さん

ソーシャルインクルージョンの 理念に基づいた地域、社会づくり

社会福祉法人豊心会の出発点は、1978年に初代理事長の穂積登医師（精神科）が南大塚診療所を開院した時に、居場所のない精神障害者のために自己資金で「みのりの家」という憩いの場を開設したことからはじまります。その憩いの場に病院のソーシャルワーカーがボランティアで集まり、その時々話題を投げかけ話し合うサロンのようなものだったと聞いていますが、話し合いに留まらずそこから何らかのソーシャルアクションを起こしていきましました。精神障害者に対する地域での支援制度がない時代だったので、はじめは、身体、知的障害者の地域生活支援制度を活用し、憩いの場と働くことを支える場に変化していきました。その活動づくりの中心的役割を担っていたのが、社会福祉法人豊心会の2代目理事長の上野容子でした。

その後、作業所の増設、生活支援としてのショートステイ、グループホー



ムの開設と地域を増設していき、それらを運営する任意団体名を「ハートランド」とし、当事者の人たちと共に様々な活動を創り上げてきました。その後、みのりの家移転問題に端を発し、社会福祉法人「豊心会」の認可を取得し、障害者の働く場「授産施設・マイ・



ファームみのり」や「地域生活支援センターこかげ」等、障害者の「働く」と「生活支援」の両面を地域でサポートする事業を展開しています。現在「働く」を支援する事業として7事業、「生活」を支援する事業として5事業を運営しています。「制度が無くても地域で必要なものはみんなで作っていく。制度ありきではなく、必

要なものを創れば制度は後からついてくる」という精神で先輩たちは道を切り開いてきたと思っています。現在のそのバトンは3代目理事長岩崎香に引き継がれています。もう一つ豊心会の特徴としては、障害者だけではなく、シングルマザーや高齢者、刑余者など、普通に働くことが困難な方々も雇用していく「ソーシャル・ファーム」を日本で創ってきたいという目標も持っていることです。今後も多様な人たちが混在して協働できるソーシャルインクルージョンの理念に基づいた地域、社会創りに取り組んでいきたいと思っております。

豊島区社会福祉法人ネットワーク会議参加法人

豊島区社会福祉事業団 恩賜財団東京都同胞援護会 七日会 豊芯会
東京都手をつなぐ育成会 清香会 フロンティア 敬心福祉会 つばさ福祉会
地球郷 泉湧く家 櫻灯会 若草保育園 みつばち会 桑の実福祉会
みのり愛の会 桜が丘 東進 千早子どもの家 育和会 優和会 愛の家
清栄会 育木会 豊島区民社会福祉協議会

あとがき

「社会福祉法人の使命とは何か」を考えていくと、目の前で苦しむ生活困窮者や様々な生活課題を抱えた人々をただただ救いたいという社会福祉の先駆者たちの篤い思いに辿りつきます。

賀川豊彦、留岡幸助、石井十次、山室重平、糸賀一雄、石井亮一・

筆子、野口幽香、牧賢一、等々、先人たちが社会の歪みではじき出された

人々を再び社会に戻すためにどのような支援や社会に対する働きかけが必要なのかを現場で実践し追究されてきた大いなる人々たちです。彼らが導き出した学びは、現代の社会福祉に影響を与える源流であることに相違ありません。

あらためて考えると、今叫ばれている「地域共生」は、その源流から導き出した究極の視点です。

社会福祉法人はこれからも地域住民の生活課題をしっかりと把握しながら「地域共生」の視点から住民の不安や悩みをしっかりと受け止めて、行政の施策や民間団体の活動の実態を検証しつつ、あらためて社会福祉法人がとるべき道筋を考察し実践していくことになると思われます。

今回、各法人は地域住民の生活課題の解決に向けて実践している活動を多忙極まりない中まとめていただき深く感謝いたします。これからも一緒に考え新たな取り組みにつなげていきたいです。



豊島区社会福祉法人地域公益活動 もっとあなたのそばに

令和2年3月発行

編集 豊島区社会福祉法人ネットワーク会議

発行 豊島区社会福祉法人ネットワーク会議事務局
社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会
豊島区東池袋1-39-2 豊島区役所東池袋分庁舎内
総務課 TEL 03-3981-2930 FAX 03-5954-7105

印刷・製本 美巧社

